

意氣天を衝く 護憲運動の第一歩

白井前代議士慰勞の 石城三派聯合懇親宴

三派聯合護憲並に白井前代議士の議會解散報告演說會の慰勞會は二十三日午後一時より平町谷口樓に開かれ出席者七十餘名頗る盛會を現じ革新俱樂部代表赤坂龜次郎氏挨拶に代へて非立憲なる清浦内閣の倒壞を期し茲に三派聯合の下に護憲運動を開始せるものにして地方政界に於ても刻下の急務として此大綱に基き立憲有終の美を爲すの大目的に向つて今次の選挙に當らざるべからず云々と熱辯を揮ひ次に白井氏の今次選挙戦に對する覺悟に付ての演說あり終つて佐藤幹事井上縣議其の他有志數名の五分間演說に各氣を吐き三派聯合護憲運動の萬歳を唱へ午後五時盛會裡に散會した

常磐線食堂車の 破壊し貴重品を盗む

金庫を 平と水戸驛間の犯罪

悠然と窃取したビールを呑だ

常磐線より八〇二急行列車が廿二日午前五時十三分土浦驛を通過する頃仙臺ホテル經營の同列車連結食堂車の金庫が何者にか破壊され貴重品が窃取されてゐるのをボーイが発見し大騒ぎとなり移動警察として乗車せし土浦署勤務森島部長が取調への結果、仙臺市東一番丁平内長男大工職川名平吉(三)と判明した此犯罪は平驛から水戸驛に至る間に大工の道具を用ひて破壊したので金庫内に金がなかつたので食堂調理場の人なきを窺ひベンガホール廿個洋銀製食器代金七十餘外ナイフ一丁捲簾貫入及ビール一本を窃取し贓品をトランクに隠匿した上隣二等室に引揚げ悠然と窃取したビールを飲んでゐたのを二十二日午前五時半前記森島部長に捕はれたもので引續き警視廳で取調中である

前科五犯の兇賊

平署で 取調中 忍かに逃走

本質宿に潜伏して

警官數名に引立ちらる

住所不定卯行商茨城縣久慈郡小里村生れ前科五犯豊田龜吉(四)は去る二十一日頃石城郡飯野村を中心として盜賊を働いて居たが二十二日同村駐在所小山巡査の爲め逮捕され平署に引致取調中逃走したので同署にては

珍聞奇聞

貨車七哩逆走 奥羽本線大瀧乃信間に吹雪の爲めに貨車運轉困難となり廿四輛を連結せる儘七哩逆走

嫌つて朝鮮へ 東京府下山本はな(三)清水さより子(一)の兩名は許嫁の男を嫌つて廿三日朝鮮迄逃げのぶ

流船の置き 犬上瀛船所有の館山丸は北海道にて行方不明となつたが船員廿八名が逃亡したのだ

俾上で自殺 二十三日午後十一時半頃青山權田原停留場附近を驅行く車上の男が突然隠してゐたカミソリで右の頸動脈を切り自殺

平驛通過

政治視察目的で

水野内相は零時二時四十分平驛通過の下り急行列車にて青森に向ひたるが目的は政情視察で北海道迄行くらしいと

河野翁の 太刀一振

花瓶と共に 石城憲派に

故河野警州翁は石城郡に特に深い縁故を有するので今回石城憲政會俱樂部に對し生前翁が最も大事にしてゐる

園藝大學

けふから開始

園藝大學は今二十五日から開講せられたが今日は熊谷東京園藝試驗場長の講話があつた、聴講者は豫想以上に來聴し女も交へて五百五十余名に達し場内にあふれてゐる大活況を呈してゐる

入山視察

災後の踏査

在平新聞記者は本日午後二時より湯本町入山探炭株式會社第五坑内の火災現場を視察すべく二臺の自動車に分乗出張した

出羽昇格願

廿三日奉告祭

石城郡神谷村大字中神谷地内鎮座村社出羽神社は這般

公人私人

白井一郎氏(警視廳銀行監督)行務を帯びて廿四日午後四時四十分平驛にて上京

中野浩忠氏(警視廳新聞社長)本廿五日午後一時發にて福島へ

樋口幸右門氏(入道野村)長村長就任認可

平町人事

出生

二日 相原正太郎長女幹子
仲岡 佐藤長三男金治

死亡

仲岡 佐藤金治(一)

眞面目な 問題

處女の心的完成に於て最も大事なものは處女の尊嚴を自得することである死を以てしても女性の純潔を守つた云つた風の痛烈な觀念が古來日本婦人道徳の中核となつて居るが、是は頗る結構なことである、新しい人生觀から考へても、斯の如き情操は愈々益々熾んならしむべきものである、然し何が故に處女の純潔が尊いかと反問される場合、昔の婦人の返答は恐らく現代人を満足せしむる

香坂歓迎宴

今宵谷口樓にて

香坂本縣知事は今二十五日午前十一時來平各官衙等を視察午後六時から谷口樓で官民合同の大歓迎會を開催せるが伊坂町長の開會の辭について香坂知事の謝辭あり來會者四十餘名盛大を極めた

社總代及び氏子總代から郷社昇格の請願を本縣香坂知事に差し出したが此程昇格認可の指令に接したので廿三日午前十時から報告祭を執行するが佐瀬郡長出席盛儀を極めた